

令和8年度 坂下小学校 学校経営の全体構想

【中津川市 教育の方針】 生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成

学校の教育目標…「ひとりだちできる子になろう」
～たくましく ゆたかに たしかに～

教育目標具現のための5本柱 【めざす子供の姿】

[さ] わやかあいさつ …	相手にはっきり聞ける声で、 自分からであいさつする姿
[か] っぱつ発言 …	自分の考えを持ち、進んで挙手発言する姿
[し] っかり掃除 …	思いやりの心をもって、 静かにそうじする姿
[た] のしく運動 …	楽しく運動する姿 →指標 グランド利用率70%
[♪] ひびく歌声 …	歌う喜びを感じて、大きな声で歌う姿

【めざす学校の姿】 『笑顔と感謝のあふれる学校』

・学校が楽しい100% ・自分にはよいところがある100% →指標 心のアンケート

【令和8年度重点】 ★ …重点の中でも特に大切にしたい項目

1 安全教育＝子供の命、安全を守り切る指導の充実

- ★学校事故の未然防止の徹底、**違和感の共有**と即時対応。ヒヤリハット事例の研修。
- ・子供自身の判断力を磨く「防災教育」の工夫（地震・火事・不審者・**くま対策**）

2 学級経営＝「やってみよう！」。良さや強みを生かした学級経営の充実

- ★学級組織の活用による関わる力の向上と、「さかしタイム」SST/SGEの活用。
- ・言葉の指導＝ふわふわ言葉、ちくちく言葉（その言葉、素敵だね・悲しいな）・「静けさ指導」
- ・**ブロック担任制**（朝の会、帰りの会、合唱、レク等） ・**全職員で見守り育てる**（給食・掃除等）

3 特別支援教育＝子供たちの興味関心を大切に、一人一人の良さに目を向けた支援の充実

- ★一人一人の児童理解に努め、児童や家族の心情に寄り添った指導、支援を行う。
- ・トラブルを「問題行動」ではなく「SOS」として捉え、**誰もが居場所を感じられる支援**。
- ・支援が必要な子を軸に据えることで、クラス全体の質の向上を図る、インクルーシブ教育。

4 学習指導＝毎日子供の笑顔が生まれる授業の充実

- ★授業パターンの確立と学習規律の徹底 ・**ICTの多様な学びと、思考を深める読書指導** →指針 読書量
- ・子供が見通しをもって主体的に参加する授業。間違いが認められ安心して学べる授業を目指す
- ・研究主題「学びを深める子の育成」～自分の考えを自分の言葉で表現するための指導の工夫～

5 児童会・委員会＝6年生を中心に自治の気風を育み、5本柱の具現に向けた取り組みの充実

- ★ハモタ（ハッピーモーニングタイム）や児童集会の工夫と充実を図る。
- ・自ら考える活動「**学校がもっと楽しくなる**」「**もっと気持ちよく過ごすことができる**」。

6 いじめ・不登校対策＝安心できる学校環境づくりの推進

- ★「**心の健康チェック**」の確実な実施（毎月）と個人面談。情報共有・迅速な初期対応
- ・未然防止「楽しい」「いいところがある」の自覚と、早期発見「いきたくない」「悩んでいる」
- ・組織的な教育相談の実施。安心して過ごせる場（**スマイルルーム**・相談室・保健室）の活用。

7 体力向上＝子供たちが、楽しく体力・運動能力を向上させるための活動の充実

- ★楽しみながら体力の向上、運動能力の向上を図る（運動場の活用、遊び方の工夫）
- ・記録に挑戦（**ACP、チャレスポ in ぎふ**） →指標 **スポーツテスト2回実施（持久力・走力）**

8 「やさか統合」を見据えた3小学校の交流活動の推進

- ★**やさか交流活動**を核とした児童理解と、児童がワクワク感をもって統合に向かえる準備。
- ・地域と学校が協働した教育活動「ふるさと学習」を推進する中での「人づくり・つながりづくり」